

年 月 日

原動機仕様（太陽光）

発電設備設置者名

（ 既設 ・ 新設 ・ 増設 ）

1. モジュール

(1) メーカー・型式	【メカ】	【型式】
(2) 種別	単結晶 ・ 多結晶 ・ アモルファス ・ その他（ ）	
(3) 寸法	× [mm]	
(4) 変換効率	[%]	

2. システム

(1) 構成	(直列× 並列) × アレイ
(2) 最大出力 Pmax	[W]
(3) 設置角度	[°]
(4) 設置方位 ^{※1}	真南から東へ [°]
(5) 設置面積	[m ²]

※1：西向きは－として記入ください。

【留意事項】

- 異なる仕様のシステムがある場合は、本資料を複写し、仕様毎に記入してください。
- 追尾式の場合はその制御に関する説明資料を添付ください。
- 出力予測の確認などで、さらに詳細な資料を確認させていただく場合があります。

年 月 日

発電設備設置者名

保護継電装置ブロック図

年 月 日

発電設備設置者名

制御電源回路図

年 月 日

運転・監視・連絡体制

発電設備設置者名

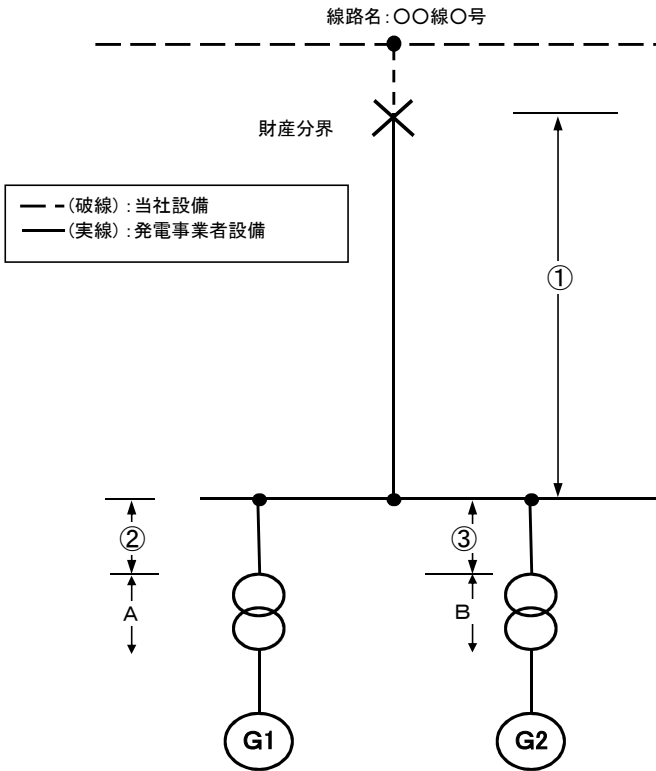
1. 運転・監視・連絡体制

項 目	説 明
運転（制御）方式	
監視方式	常時監視制御方式 ・ 遠隔常時監視制御方式 ・ 随時監視制御方式 ・ 随時巡回方式 断続監視制御方式 ・ 遠隔断続監視制御方式 ・ 簡易監視方式
連絡体制	

- 常時監視（遠隔含む）をしない場合は、夜間・休日の連絡体制を明記してください。
- 事故時・下げ代不足時（当社からの指令により発電設備を解列させること）の対応について記載した資料を添付してください。
 - ・技術員駐在所設置場所
 - ・技術員駐在所から発電所（およびアクセス配電線）までの移動時間（夏季・冬季）等

インピーダンスマップ

発電設備設置者名 _____



留意事項

- ◎線路②, ③のように区間毎に区切って記載してください。
- ◎『線路データ①』で線種が異なる場合には線種毎と合計値を記載してください。
- ◎一相あたりの定数を記載してください。

1. 線路データ

区間	電線線種・サイズ	距離 (km)	インピーダンス	
			R(Ω)	X(Ω)
①				
	合計			
②				
③				

2. 変圧器データ

個所	容量 (kVA)	電圧 (1次/2次)	%インピーダンス (自己容量ベース)	インピーダンス X(Ω)
A				
B				

3. 発電機データ

個所	容量 (kVA)	同期発電機の場合		誘導発電機の場合	
		%初期過渡リアクタンス (自己容量ベース)	初期過渡リアクタンス X(Ω)	%拘束リアクタンス (自己容量ベース)	拘束リアクタンス X(Ω)
G1					
G2					

年 月 日

アクセス配電線

発電設備設置者名

1. 全般

(1) 希望連系点	線 号
(2) 区間 ^{※1}	(自) ~ (至)
(3) こう長 ^{※2}	[km]

2. 架空線区間の設計

(1) 区間	(自) ~ (至)
(2) こう長 ^{※2}	[km]
(3) 電線	
(a) 種類	
(b) サイズ ^{※3}	mm × 条
(4) 架空地線	
(a) 架空地線の有無	有 ・ 無
(b) サイズ ^{※3}	mm × 条

※1： (至) は上記 (1) に記載の当社電気工作物となります。

※2： こう長は小数点以下第1位まで記載してください。

※3： 条数は1相当りの条数を記載してください。

【留意事項】

- アクセス配電線（発電設備側）の経過図（縮尺は任意）を添付してください。
- 確認のため、さらに詳細な資料を確認させていただく場合があります。